

ポスターセッション2 / オーガナイズドポスターセッション2

日 時：2010年6月4日（金）

9：30～11：00・・・ポスターセッション2（以下、PS）

11：10～12：10・・・オーガナイズドポスターセッション2（以下、OPS）

テーマ：「河川の環境と生態系」

オーガナイザー：知花武佳、内藤正彦、須藤達美

「オーガナイズドポスターセッション（OPS）」とは、PS 発表論文から、共通して議論できる・すべき上記テーマを設定し、関係する PS 発表者と OPS オーガナイザーが、発表論文等をベースに、当該分野の研究状況、今後の発展の方向について意見・情報交換を行うものです。

PS 発表論文タイトル及び発表者所属・氏名：

- 1) (*)反射スペクトルとデジタルカメラを用いた礫付着藻類のモニタリング手法の開発
..... 芝浦工業大学工学部土木工学科・・・菅和利
- 2) (*)人工基盤上における河川付着藻類相の付着状況に関する現地実験
..... 九州大学大学院工学研究院環境都市部門・・・矢野真一郎
- 3) (*)フラッシュ放流による付着藻類剥離効果確認のために灰塚ダムで実施した調査手法の紹介
..... 国際航業株式会社・・・山内鋭司
- 4) GPS ロガー, Google Earth, Landsat 衛星画像を用いた中国・東苕溪流域の河川環境の現状把握
..... 九州大学大学院工学府・・・佐藤辰郎
- 5) (*)集水域特性からみたダム上流域における土砂生産の評価
..... 名古屋大学大学院環境学研究科・・・田代喬
- 6) (*)ハリエンジュの生育特性に着目した多摩川の樹林化河道形成機構
..... 東京大学工学系研究科社会基盤学専攻・・・原田大輔
- 7) 溪流河川における魚道直上流部に設置される水制工の効果
..... 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所水環境保全チーム・・・森田茂雄
- 8) 魚類の定住利用と河床の安定化を目指した溪床復元型全断面魚道の建設とその効果
..... 株式会社西日本科学技術研究所・・・福留脩文
- 9) 高水敷掘削によるワンド造成の効果と本川への接続形状が生物群集に及ぼす影響
..... 財団法人リバーフロント整備センター・・・都築隆禎
- 10) 砂鉄川ショートカット区間における水辺域修復工法の導入効果
..... 独立行政法人土木研究所水環境研究グループ自然共生研究センター・・・佐川志朗
- 11) (*)地下構造が河川干潟の地下水・底質環境に及ぼす影響
..... 広島大学博士課程後期大学院工学研究科・・・中下慎也
- 12) (*)砂防堰堤の形式が河床の礫径及び植物種に与える影響について
..... (株)国土開発センター環境事業部・・・澤康雄

- 13) 形式が異なる河岸の物理特性と生物との関係
 ……元・独立行政法人土木研究所水環境研究グループ自然共生研究センター…宮下哲也
- 14) (*)洪水氾濫原における物理生息場と有機物の関係
 ……東京工業大学大学院理工学研究科土木工学専攻…伊藤潤
- 15) (*)地盤強度と根の形状特性が樹木転倒限界に与える影響について
 ……埼玉大学大学院理工学研究科・(兼)環境科学研究センター…田中規夫
- 16) (*)全国一級河川における河道内樹林化と樹木管理の現状に関する考察
 ……独立行政法人土木研究所河川生態チーム…佐貫方城
- 17) (*)ダム貯水池の貧酸素深層水中における再沈殿による鉄・マンガンの拡散抑制機構
 ……元・財団法人ダム水源地環境整備センター…牛島健
- 18) (*)ダム流入河川水質調査結果からみた大気由来窒素の影響について
 ……(財) 河川環境管理財団河川環境総合研究所研究第2部…石井宏和
- 19) (*)伊勢湾流域圏を対象とした水・物質の流出解析に関する研究
 ……名古屋大学…高岡広樹
- 20) (*)印旛沼流入河川における窒素汚染の実態とその要因
 ……東京理科大学理工学部土木工学科…赤松良久
- 21) (*)管内曝気による DO 改善の試み
 ……山口大学大学院理工学研究科…大木協
- 22) 魚類の生物的指数を用いた河川環境の健全度評価法
 ……九州大学大学院工学研究院…中島淳
- 23) 中小河川の改修手法の工夫による CO₂ 排出量の削減
 ……九州大学大学院工学府…山田聡宣
- 24) 川での福祉・医療と教育効果の増進に関する研究
 ……株式会社建設技術研究所…伊藤一正
- 25) 河川-農業水路ネットワークにおける両側回遊型甲殻類の個体群存続可能性評価手法の開発
 ……独立行政法人土木研究所水環境研究グループ河川生態チーム…中田和義
- 26) (*)交互砂州河川の生態系サービスポテンシャル評価の試み
 ……名古屋大学大学院工学研究科…尾花まき子
- 27) 冬季亜熱帯河口域の持つ吸熱作用による水温低下効果とリュウキュウアユ保全手法に関する考察
 ……九州大学大学院工学府都市環境システム工学専攻…大槻順朗
- 28) (*)土砂還元によるダム下流域の修復効果検証のための指標種の抽出
 ……独立行政法人土木研究所水環境研究グループ自然共生研究センター…萱場祐一
- 29) 自然再生事業における維持管理体制の在り方に関する一考察
 ……九州大学大学院工学研究院…林博徳
- 30) 河川再生に向けた国際的な産学官民ネットワークの構築
 ……株式会社建設技術研究所国土文化研究所…和田彰

<発表者の皆様へ>

例年実施しておりました「口頭発表（1分）」は行いません。

各発表論文タイトルに付けられた番号は、ポスターを掲示するパネル番号と一致します。

上記PS発表論文タイトルの前に「(*)」が付いている論文については、OPSでの議論に挙げられる予定の論文（以下、OPS対象予定論文）です。OPS進行にあたり、意見や簡単な説明を求められることもありますので、引き続きOPSへの参加をお願いします。

その他、OPS対象予定論文につきましては、オーガナイザーより別途連絡することもあります。

以上